**DH-KEN「歯科衛生士に必要な業務記録の書き方」のワークシートについて**

（公社）日本歯科衛生士会　生涯研修委員会

＊入力はすべて、「黒字」で行ってください。

＊提出はこのワークシート（６－①）の2ページ目、および６－②です。

|  |  |
| --- | --- |
| ワークシートのファイル名 | 業務記録 |
| メール送信時の件名 | ワークシート6　業務記録 |
| メール本文に記載事項 | ①氏名、②会員番号、③DH-KEN「業務記録」修了日 |
| ワークシート提出による生涯研修単位 | B-k　１単位 |

****＊ワークシートイメージ

|  |  |
| --- | --- |
| ワークシート6 | 歯科衛生士に必要な業務記録の書き方 |
|

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ❶（ |  | ）歯科衛生士会 | ❷会員番号 | 　 | ❸名前 | 　 |
| ❹ | DH-KEN「歯科衛生士に必要な業務記録の書き方」 |  | 受講修了日 | 　 | 年 | 　 | 月 | 　 | 日 |

**【振り返り】歯科衛生士に必要な業務記録の書き方**

**振り返り①**　歯科衛生士法施行規則 第十八条に記された記録についての条文です。（　）内に数字を入れましょう。

|  |
| --- |
| 第十八条　歯科衛生士は、その業務を行った場合には、その記録を作成して（　　　　　）年間これを保存するものとする。 |

**振り返り②**診療記録全般に求められる要件が３点あります。（　）内に言葉を入れましょう。

|  |
| --- |
| １　（　　　　　　　　　）：判読できること |
| ２　（　　　　　　　　　）：正しいこと（改ざんができないこと） |
| ３　（　　　　　　　　　）：（一定期間）保存可能なこと |

**振り返り③**歯科衛生士の業務における業務記録作成の必要性について、自分の言葉で説明してみましょう。

|  |
| --- |
|  |

**【ワーク】業務記録を記載してみよう！**

歯科医院に来院したAさんの事例をもとに、業務記録を作成しましょう。DH-KEN 「業務記録」のワークシート②の業務記録に記載してください。

（事例）

Aさん。45歳、男性。歯磨き時の歯肉からの出血を訴え来院した。歯科医師のＢ先生より、単純性歯肉炎と診断された。口腔衛生状態は不良。喫煙者で、糖尿病の既往がある。Ｂ先生より、「歯科衛生士実地指導」を行うよう指示を受けた。問診と口腔内診査により、以下のような情報を得た。

●歯磨きについて●

**Aさん**「これまで歯医者に行くことを避けていたから、歯磨きの仕方なんて聞いたこと無かったなあ。」

**Aさん**「歯磨きは夕食後の1回のみで、テレビを見ながら磨いているよ。時間までは見てないね。」

口腔清掃不良：全顎的にプラークが付着している。　PCR＝48.3%　 BoP＝29%

う蝕は無し。　歯周ポケットは2～4mm。　舌苔は無し。　口腔内はやや乾燥している。

粘膜に異常はなし。　過去に抜歯の経験は無し。

上下顎とも臼歯部にインレーなど補綴装置がある。

●糖尿病について●

**Aさん**「糖尿病だと、どうして歯を磨いた方が良いのか分からないな。」

2型糖尿病のため、内服薬による血糖コントロールを行っている。HbA1c7.9%

●喫煙について●

**Aさん**「タバコは1日1箱のペースで吸っています。20歳のころから今までずっと、です。」

唇側歯面に喫煙による着色あり。衣服からもタバコの臭いがする。

上記情報から、歯磨きの習慣を見直し、口腔衛生状態を改善する必要があると考えた。そこで、TBIの実施(歯ブラシの硬さは「ふつう」を使用し、スクラビング法で磨く。1日2回以上磨くことができるのか生活習慣を確認し、出来そうなところから始めるよう伝える)、糖尿病と口腔の関係から、歯磨きの重要性が理解できるよう説明することを計画した。